

10 月 28 日 : 今週も売り圧力が続くか

先週のベトナム市場はチョッピーパーな展開。VN 指数は 1,000 ポイントを割れる場面もあったが、1,027.36 ポイントまで反発した。下落相場での強い売り圧力とマージンコールに加えて、金利、為替、債券市場などの動きによって投資家はネガティブな圧力を受けている。

金曜日にホーチミン取引所の VN 指数は 1,027.36 ポイントで取引を終えた。火曜日には 962.5 ポイントまで下げる場面もあり、今年の最高値である 1,536.24 ポイントから 37.35% 下落した。2020 年初頭のコロナ騒動の初めの下落よりもさらに下落している。

ベトナム国家銀行の利上げや当局が企業についての噂を正式に否定したことで、その後は押し目買いが入り市場心理は改善していった。

ハノイ取引所の HNX 指数は 213.7 ポイントで取引を終えた。

週間では、VN 指数が 0.7% 高、HNX 指数は 1.7% 安となった。流動性はわずかに改善した。

外国人投資家はホーチミン市場では 3.6 兆ドンの売り越し、ハノイ市場では 890 億ドンの買い越しだった。

サイゴンハノイ証券によると、2020 年 3 月のコロナ騒動の初めごろと同様の売り圧力が市場にはある。

また、金利、為替、債券市場といったマクロ経済の不安定さが、株式市場が底を付けたか否かの判断を難しくさせている。

同社は、株式への投資比率はある程度にとどめ、市場が落ち着くまで投資は控えるように勧めた。また、投資家はファンダメンタルズが良く、キャッシュリッチな工業団地、海運、エネルギーセクターが債券市場の影響を受けにくいと語った。

KIS 証券は、短期的には流動性の増加と共に VN 指数は 1,000 ポイントを超えて推移すると予想。しかし、中期的な上昇トレンドは確認できず、投資家にマーケットを注意深く観察し、明確な相場転換サインが出るまで投資を控えるよう勧めた。

VN ダイレクト証券は悪いニュースを織り込み、流動性が改善し始めると投資家心理は落ち着き始めると予想。VN 指数は 1,050-1,070 ポイントを試す前の 1,000 ポイントを固める展開になると予想した。

一方、他社と同様にマクロ経済の不安定さから、70/30 の株/現金比率を維持し、信用取引を控えるよう勧めた。

既に現金比率の高い投資家はさらなる相場反転のサインが出るまで待つべきだとコメントした。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。